

政府与党案「2025年、医療・介護従事者数は最大で1.6倍に増員」は、適正か？

(株式会社ケアネット調べ)

【医師からのコメント抜粋】(一部割愛・簡略化しています)

◆「適正である」 346件 / 35%

- ・地方、中央をならせばこれくらいが妥当(40代、100床以上)
- ・人は多いに越した事はないが、それだけの人数をどこの施設も確保できるのかは難しいと思う。(40代、99床以下)
- ・現在でも医療従事者は不足している。高齢化が進むにつれ一人の患者様への介護度・医療度が増すので、増員は必要と考える。(30代、100床以上)
- ・医者についていえば、科ごとの適正必要数を出して(内科などであれば、専門科ごとに必要数を出して)、アメリカのように必要数に達したら、その他を選ばないといけないようにしないと、偏在が起こる(現在もうすでに起こっている)。(50代、100床以上)
- ・増員だけでなく、施設の増設はどうなっているのでしょうか？(50代、99床以下)
- ・団塊の世代が要介護状態になっていくと思われるので、もっと必要かもしれません(60代、100床以上)
- ・医療介護者の継続的に活動できる環境整備(賃金等)も重要である。(50代、99床以下)

◆「多い/過剰である」 281件 / 28%

- ・全人口の5%以上が医療・介護分野というのは異常と思う(40代、100床以上)
- ・医業収益は変わらない、むしろ抑制されている。現状でも経営を考えて人件費をギリギリまで削ぐ努力をしているのに、頭数が増えても働き場はない。経営者側で見れば、余剰になれば安く雇える・よりよい人材を選べることになるので良いが、増員は現状収益では考えられないので意味がない。(40代、99床以下)
- ・これから人口減少が見込まれるのに、医師過剰になる。また現在でも大都会では、医師過剰である。むしろ地方や過疎地に医師が不足しているのを、医師全体が不足しているように報道しているように思う。もっと医師が満遍なく各地に赴任するようなシステムを構築しないかぎり、問題は解決しないと思う。(40代、100床以上)
- ・サービス改善のためには必要なかもしれませんが、財源の見積りが甘いような気がします(50代、99床以下)
- ・人員増加よりも、連携強化、各職種役割の明確化(医師の仕事範囲を縮小化)など医療システムの再構築が重要と考える。(30代、100床以上)
- ・質の向上も大切。数で解決できるものではない。看護師や介護専門の方の数や、給与がしっかり保証され、高い質の医療レベルを維持することが大切。単に数が増えることが質の低下を招くようでは、医療水準を維持できない。(40代、100床以上)
- ・むしろ事務職員の増員等により、医療従事者の雑用を減らしていくほうが大事だと思う。そのほうが医療費削減・人件費削減につながる(30代、100床以上)
- ・財政と同じで、まず仕事の内容の吟味が不充分であり、個人的にはそこまでの増員は必要なく、個人への連携を含め細分化しすぎると考えられます。(50代、99床以下)

◆「少ない/不足している」 307 件 / 31%

- ・養成された医療従事者の QOL を確保するためには、もっと多く必要である。(30 代、100 床以上)
- ・看護スタッフの不足はひどいものである(40 代、99 床以下)
- ・高齢化と診療内容の高度化でざっと、2 倍以上は必要と思う。(40 代、99 床以下)
- ・これから介護を要する人は、当分増える一方と思う。介護従事者をもっと増やしてもよいのでは？(60 代、100 床以上)
- ・コメディカルスタッフ(※)の不足は深刻であり、一方財源の確保は、コンセンサスを十分得るような努力を尽くして議論を繰り返す必要があると思う。(40 代、99 床以下)
- ・現状の 2 倍以上でないと、紳士的接遇とミスを最小限にするための条件はクリアできない。そうでないと必要最低限の医療のみである。(40 代、99 床以下)
- ・首都圏のある地域では極度に看護師が不足しています。医療介護従事者とあいまいに言わず、看護師を 5 倍以上に増やしてもらいたいものです。国籍は問いません。(50 代、99 床以下)
- ・質の高い医療を供給することが求められている今日、2 倍以上の医療スタッフの増員は必要である。(40 代、99 床以下)
- ・医師の当直などの過剰労働の解消にはもっと必要(50 代、100 床以上)
- ・他の産業に比較して必要十分とはいえない。(60 代、100 床以上)
- ・職場を確保する目的(特に若者の)であれば、現在の 2 倍程度の増員が必要ではないでしょうか。それなりに増税が必要と思いますが。(40 代、99 床以下)

※コメディカル

看護師・薬剤師・検査技師・作業療法士など医師の指示の下に業務を行う医療従事者

◆「その他」 67 件 / 7%

・「数だけの問題ではない」

当直明けの半日勤務などを考えると、医療介護従事者の現行の 1.6 倍という数字はどうかと思います。数だけなら医師だけで 1.5 倍は必要と思いますし、看護職もまだ足りない。ただ、病院に体力がないので給料が払えない現状もある。まずは普通に診療していれば黒字経営になるような診療報酬の見直しをして、人を増やすのはその後でないと、人員枠は増えたが給料が安くて担い手がいないという状況になりかねない(30 代、100 床以上)

・「わからない」

医療・介護従事者と一まとめに考えるのには無理がある。効率化・重点化とは具体的にどうしようというのか。(50 代、99 床以下)

・「医療者は過多、介護者は過少」

今後は要介護人口が増加の一途をたどり、決定的に不足すると思う。医療は欧米との比較で確かに職員数が足りないが、医療費の自然増が許されない当面の状況を勘案すると、あえて職員数を増やすことはせず、治療対象を的確に絞ることが先行されるべきと思う。現状、生活指導を端折って血糖降下薬や抗高脂血症薬が投与されたり、適切な睡眠指導を抜きに安易に睡眠薬を投与されたり、「患者の量産」が過ぎると思う。(40 代、99 床以下)